

SEEPS キャンプ 2024

概要・募集要項

Ver. 1.1 2024 年 6 月 2 日
SEEPS キャンプ 2024 実行委員会

企画趣旨

本企画は環境経済・政策学会（SEEPS）の未来を担う大学院生・若手研究者や民間企業等で活躍する若手コンサルタント等を集め、交流の機会を設けるイベントです。このイベントを通じて知り合った次世代がお互いに切磋琢磨し、将来的に学会等で活躍することを期待します。

今年度の企画概要

参加者がそれぞれ自己紹介をし、現在の研究計画や興味関心を発表します。また、中堅以上の環境経済・政策学の研究者からキャリア形成などの話を聞きます。

今年度の SEEPS キャンプ対面開催の舞台は昨年度に続き栃木県那須塩原エリアです。このエリアの中心地である那須塩原市は脱炭素先行地域に選ばれています。また、このエリアには日光国立公園もあり、さらにこちらは脱炭素化に取り組む国立公園として「ゼロカーボンパーク」にも登録されています。

このキャンプを通じて、環境経済・政策学の研究を志す同世代とのネットワーク構築を目指します。

日程

2024 年 8 月 4 日（日）から 6 日（火）

参加費

無料です。日本国内の拠点から会場までの交通費、宿泊費および会期中の食費が学会から補助されます。

ただし、上記以外の実費が発生した場合は負担していただくことがあります。

会場の場所・宿泊先

フロートヴィラ NASU（TOWA ピュアコテージ内）

〒325-0303 栃木県那須郡那須町高久乙 3375

TOWA ピュアコテージ：<https://www.pure-cottages.jp/>

フロートヴィラ NASU：<https://www.pure-cottages.jp/plan/337>

参加者全員で上記コテージに宿泊します。同性同士での相部屋となります。個室はありません。詳細は上記のリンクを参照ください。なお、実行委員は近くの別の施設に宿泊します。

参加者は那須塩原駅に現地集合します。

対象者

環境経済・政策学の研究を志す、応募時点で「修士号取得後 8 年以内の者」または「博士課程在学中の者」または「博士号取得後 5 年以内のポスドク研究員や助教相当の職の者」が対象となります。日本の環境経済・政策学を盛り上げる熱意のある方を募集します。

SEEPS 会員でなくとも参加可能です。会員以外の応募を歓迎します。国外在住者の応募も歓迎します。（ただし、国外から日本での拠点までの旅費は補助されません。）

定員

8名（申込者が定員を超えた場合には選考委員会にて書類選考を行います。）

申込方法

下記2点をメールで期日までに送付してください。

- 1) CV または履歴書（普通自動車の運転免許の有無について明記ください）
- 2) 研究計画の概要（または研究成果の要旨）とこれから環境経済・政策研究に取り組んでいく上での抱負（合わせてA4で2ページ以内、様式自由）

上記はいずれも様式自由。言語は英語または日本語。

申込送付先：seeps-post@as.bunken.co.jp

（件名に「SEEPS キャンプ申込」と明記すること）

問い合わせ先

内容に関する問い合わせはメールで横尾英史（hidefumi.yokoo@r.hit-u.ac.jp）へ。

応募締切と結果通知の予定

2024年6月21日（金） 募集締め切り

2024年7月上旬 可否の結果をメールにて通知

備考

一部の参加者にはレンタカーの運転をお願いする予定です。（運転できない方でも参加歓迎です。）

お風呂は男女共用となります。時間帯を分けて入浴してもらう形となります。

参加時に必要なもの

- ・ノートパソコン
- ・運転免許証（一部の参加者のみ）
- ・宿泊に伴い必要なもの（衣類など）

なお、宿泊施設に備え付けのアメニティは、シャンプー、リンス、ボディソープ、歯ブラシ、フェイスタオル、バスタオル、ドライヤーです。部屋着は各自ご持参ください。

参考：SEEPS キャンプ 2023 対面のプログラムと概要

https://www.seeps.org/pdf/event/camp2023_progreport.pdf

上記は昨年度の内容です。ここから変更する可能性があります。

SEEPS キャンプ 2024 実行委員

実行委員長：横尾英史（一橋大学）

現地参加実行委員：阿部景太（武蔵大学）、京井尋佑（山形大学）、豆野皓太（東北大学）、Aline Mortha（早稲田大学・院）、楊潔（富山大学）

後方支援実行委員：王佳星（札幌学院大学）、岡村伊織（愛媛大学）、熊丸博隆（秋田大学）、柯宜均（アジア成長研究所）

以上